

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室『クラ・ゼミ』郡山昭和校		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 14日		～ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名	(回答者数) 32名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 11月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ 専門的支援体制が整っていること。	保育士経験5年以上の職員がそろっており、豊富な知識を活かし支援に取り入れることや、保護者への助言に繋がるように取り組んでいる。	今後も、専門知識を活かし、プログラムを考案していく。また、保護者支援にも力を入れていく。
2	・ 指導員がマンツーマンで対応する、個別支援を行っていること。	利用者様一人ひとりの特性を把握し、それに合わせた支援内容を考えて個別支援を行っている。	今後も、保護者様や利用者様のニーズと照らし合わせ、一人ひとりに合わせた支援を提供していく。
3	・ 指導員同士の情報共有が随時行われているところ。	指導員全員が利用者様の特性や様子等を日頃から共有しており、よりよい支援に繋げる事を工夫している。	特性の種類や利用者様の強みや弱みを全員で知り、さらに支援の内容や質の向上を目指す。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 療育時間が約1時間と短いところ。	・ 45分の療育+フィードバックな為、他事業所と比べると利用者様の支援をしている時間が短い、事業所としては、利用者様の集中が続く最大の時間で設定している。	・ 現在は、グループ療育(2時間)を提供している。グループ療育や長めの時間の療育へのニーズが高まってきた際は、検討していく。
2	・ 送迎をしていないところ。	・ 療育時間や送迎車、職員の体制が整わず難しい現状。 また、フィードバックの関係で保護者様のご協力を頂いている。	・ 年々送迎ニーズが高まってきている。 しかし、現状では難しい。その理由をしっかりと保護者様へお伝えしていく。
3	・ 施設が狭いところ。	・ 個別の活動では、パーティションを使用しながら、狭すぎず広すぎない支援室を提供している。しかし、粗大運動等激しい活動をする際は、ホールが狭く難しい。	・ 机や椅子の配置を工夫する。また、パーティションでのしきりの間隔を狭める等の工夫を行うが、限界がある。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		子どもサポート教室『クラ・ゼミ』郡山昭和校				公表日	2025年 2月 1日	
						利用児童数	40名	
						回収数	32名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	6	2	2	・個別スペースとフリースペース（広い箇所）がもう少し離れていたら尚良いと思います。 ・動き回る子にとっては狭さを感じます。 ・少し狭い気がします。	・施設の構造上、難しい点もございますが、パーテーション等で工夫していきます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	3	0	4			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	5	3	1	・建物の構造上、物理的なバリアフリーは難しい所もありますが、心理的な配慮はされていると思います。 ・階段が急なのと、手すりがあれば、子どもも昇り降りしやすいと思います。	・バリアフリーに関しては、不足部分がある為、大家さんと相談を続けております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	1	0	0			
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	1	0	1	・まだ始まったばかりで不明。	・フィードバックや支援見学等を通して、伝えていきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	1	0	1	・まだ始まったばかりで不明。	・フィードバックや支援見学等を通して、伝えていきます。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	0	0	1			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	0	0	1	・勉強不足です。ガイドライン見返します。	・具体的な支援内容を再度お伝えしたり、ご不明点があれば再度説明させていただきます。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	0	0	1			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	2	0	3	・まだ始まったばかりなので、よくわかりません。	・分かりやすく提示していきます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	7	11	9	・コロナがまだ落ち着かない為、何とも言えません。 ・時間が限られている個別療育では、難しいのかもしれない。	・利用者様のニーズが高い場合や、感染症等が落ち着いたら、検討させていただきます。	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	0	0	0			
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32	0	0	0			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	2	4	2	・まだ、情報提供はありませんでした。	・今後機会を設け、お知らせしていきます。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	32	0	0	0			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	1	1	0	・フィードバック以外ではまだ行われていませんでした。	・家族支援は月に4回行えますので、ご要望があれば対応させていただきます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	3	0	0			
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	7	8	9	・個別療育、コロナ禍後と言う事で、家族との交流は難しいのかもしれない。 ・そういった支援・イベントがある事は知りませんでした。	・ママカフェ等で保護者同士の交流の場を設けたり、兄弟の交流が持てるような時間を検討していきます。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	2	0	3	・いつもお話しを聞いてもらい、子どもだけでなく親もサポートしてもらっています。ありがとうございます。	・ありがとうございます。今後も、保護者様のサポートも続けていきますので、いつでもご相談ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	2	1	1	・まだ、見ていなかったもので、これから見ていきたいと思っています。	・1週間に1回、SNSの更新をさせていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	31	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	30	2	0	0	・マニュアルがあり訓練もされていると思いますが、その内容はよくわかりません。	・玄関の掲示板上に訓練予定や、実施内容を提示させて頂いておりますので、ご確認ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	1	0	2	・いつ行われているか、分かりませんでした。	・月1回の防災訓練を実施しております。玄関の掲示にお知らせしております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	2	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	3	1	1	・そのような状況を経験していない為、わかりません。（2名） ・事故等がない。	・今後も事故やけがのないように活動していきます。万が一発生した場合は、速やかに対応させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	31	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	2	0	0	・いつも楽しそうです。 ・その日の調子によります。	・通所が楽しみになるように、支援を工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	1	0	0	・いつも息子の性格、ペースに寄り添いつつ、しっかり必要な支援をして頂き感謝です。 ・楽しそうなので、満足しています。 ・月1回等、定期的な面談等があれば、尚良いです。	・利用者様やご家族様に寄り添い、安心して利用できるように、整えていきます。 ・面談は随時行えますので、お声がけください。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室『クラ・ゼミ』郡山昭和校		公表日		2025年 2月 1日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		6	0
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		6	0	・法律に基づいて、人員配置を行っております。	・今後も、法律に基づき配置を行ってまいります。	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		2	4	・可能な限り同じ支援室を使用し活動しています。 ・バリアフリーに関しては、不足な部分（急な階段等）もある為、大家さんと相談を続けております。	・バリアフリーに関しては、不足な部分（急な階段等）もある為、大家さんと相談を続けております。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		6	0	・清掃、消毒、換気を適切に行っております。	・定期的な清掃や消毒の他、必要に応じて取り組む事で、心地よい環境を心がけております。	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	0	・活動する中で、個別の部屋を使用し過ごせる環境を整えています。	・個々に合わせた支援を提供する中で、個別の支援室の提供も行っております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		6	0	・職員間で定期的に、業務改善について話し合いを行っています。	・今後も円滑に業務が遂行出来るよう、話し合いながら、必要に応じて改善を行ってまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		6	0	今後、保護者様や利用者様のニーズと照らし合わせ、一人ひとりに合わせた支援を提供していく。	ご協力頂いている評価表を参考に、職員間で話し合い、より良いサービスを提供できるように取り組んでいきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		6	0	特性の種類や利用者様の強みや弱みを全員で知り、さらに支援の内容や質の向上を目指す。	・会議の場や、その他でも定期的に話し合いを行い、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		0	6	・現在、実施はしておりません。	・今の所、実施予定はございません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		6	0	・内部研修、外部研修に定期的に参加し、技術の向上に努めています。	・今後も定期的に研修に参加し、サービスの質の向上に努めていきます。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		6	0	・支援プログラムが固定化しないように配慮し作成しております。 また、本年度から支援プログラムの公表は義務化されており、都道府県に届出をしております。	・個々の特性や、ニーズに応じたプログラムの作成を行っております。また、都道府県への公表やフィードバック時に保護者様への公表も行っております。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		6	0	・年々送迎ニーズが高まってきている。しかし、現状では難しい。その理由をしっかりと保護者様へお伝えしていく。	・年に1度、アセスメントを更新し、個々に応じた支援計画の作成に努めております。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		6	0	・職員会議を開き、全体で確認しながら計画を作成しております。	・日頃の支援状況や保護者様のご意見を参考にしながら、個々に必要な支援を把握し、計画の作成を行っております。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		6	0	・計画内容を会議にて全員で共有しております。また、計画に沿ったプログラムを実施しております。	・今後も放課後等デイサービス計画を職員間で共有しながら、計画に基づいた1人ひとりに合わせた支援を行ってまいります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		6	0	・アセスメント表を元に、日々の行動観察を行いながら、状況の確認しております。	・今後もアセスメント表を用いて利用者様の行動を観察し、支援に活かしてまいります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		6	0	・放課後等デイサービスのガイドラインに沿って、ねらい及び支援内容を踏まえながら設定しております。その中で、利用者様にとって必要なニーズに合わせて支援内容を組み立てて頂いております。	・今後も放課後等デイサービスガイドラインに沿った支援内容と、保護者様・利用者様のニーズと照らし合わせながら、支援内容を設定させていただきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		6	0	・前回の支援の様子を共有したり、次の支援内容を話し合い、相談しながらプログラムを立案しております。	・よりよい支援のために、今後も職員間で相談しながら活動プログラムを立案してまいります。

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・毎回異なるプログラム、個別、グループ療育に合わせる工夫をしております。	・今後も活動プログラムが固定化しないように、利用者様のニーズを取り入れながら、様々な活動内容を職員間で考えて工夫していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	・計画書は、個別と集団活動を組み合わせ作成しております。また、月1回のグループ療育も開催しております。	・今後も利用者様の状況に合わせて、個別活動・集団活動を組み合わせ計画書を作成していきます。また、個別活動だけでなく、集団活動にも参加できるように、今後も月1回のグループ療育も実施していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・入念に引き継ぎを行い、職員同士連携して支援を行っております。	・今後も職員間で連携を図りながら、切れない支援を行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	・振り返りの内容や気づいた点を話し合い、次回の支援に繋げています。	・支援後の振り返りは必ず行い、情報共有を図っていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・支援終了後は記録を書き、次回の支援の改善に繋げております。	・今後も記録を残し、次回以降の支援内容の改善に繋げていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・6か月に1回、児発管が行い、計画の見直しもさせて頂いております。	・今後も保護者様のご協力を得ながら、モニタリングを実施させていただき、必要に応じて計画の見直しをさせていただきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	・自立支援、創作活動、地域交流、余暇の提供の4つを含めた総合的な支援を複数組み合わせた支援を実施しております。	・今後も放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を組み合わせ支援を行っていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	・利用者様自身が選択できるような支援提供の工夫をしております。	・今後も利用者様の自己決定を尊重し、支援者本位の支援にならないように留意して支援を行っていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	・主に児発管が参加し、必要に応じて担当職員も参加しております。	・今後も積極的に児発管が参加し、必要に応じて担当職員も参加していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	・月に1回、地域の相談支援事業所等を訪問し、利用者様の様子を共有させて頂いております。	・今後も相談支援事業所や、教育機関、福祉機関と連携しながら、支援をしていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	・保護者様のご希望があれば、通所している園や事業所などと、情報共有や相互理解を図る為の訪問を行っております。	・今後も保護者様の希望に応じて、教育機関や福祉機関と連携して、情報共有をまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	・必要に応じて、サービス担当者会議に参加し、情報共有や相互理解を図っております。	・今後も必要に応じて、関係機関の連携を図っていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	・障害福祉サービス事業所等へ移行した利用者様はまだいませんが、今後サービス移行に伴い、必要な情報は共有していきます。	・今後サービス移行に伴い、必要な情報は共有していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	・地域主催の研修等に参加し、助言や意見交換をしております。	・今後も積極的に児童発達支援センターと連携を図り、研修を受けたり、意見交換をまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	・事業所としての交流はありません。今後、地域のお子さんと関わる機会があれば、設けていきます。	・今後、地域のお子さんに関わる機会があれば、設けていきます。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	・自立支援協議会からのお知らせを頂いておりますが、積極的に参加はできておりません。	・今後、機会があれば、協議会等へ積極的に参加をまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・支援終了後のフィードバックや家族支援（面談）等を通して、保護者様との共通理解を図っております。	・今後も保護者様のご協力を得ながら、支援終了後のフィードバックや家族支援（面談）等を行い、利用者様について共通理解を図ってまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	・児発管、指導員が参加をしております。「きらりひろば」を通じてお知らせしたり、保護者様に情報提供を行っております。	・早めのお知らせを行っていますが研修によっては募集が早期に終了してしまう場合もあります。ご了承ください。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	・詳しい内容については、契約時に説明させて頂いております。	・紙面での確認を進めており、その都度分からないことの有無を確認しながらご説明をさせて頂いております。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	・フィードバックの際にご家族様の意向を確認させて頂いております。	・引き続きフィードバックの際にお話を伺ったり、定期的な面談にてご家族様やご本人様のご意向の確認を続けていきます。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	・面談日を設け、児発管から支援内容の説明を行い、同意を頂いております。	・支援内容についてご家族様が安心していただけるよう丁寧な説明を心掛けております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・早急に対応しております。頂いた内容を職員間で共有し、主に児発管が面談等で対応させて頂いております。	・ご家族様の不安感が少しでも解消されるように、早急な対応と職員内での情報共有による支援内での連携の強化を図っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	・保護者会に関しては、保護者様の中でニーズが高まってきた際には検討させて頂き開催の場を設けていきたいと考えております。 ・兄弟同士で交流する機会は、イベント等のグループ療育時に行う時もあります。	・保護者様の中でニーズが高まってきた際には検討させて頂き開催の場を設けていきたいと考えております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・早急に対応しております。頂いた内容を職員間で共有し、再発防止や適切な体制を整えるよう、努めております。	・引き続き適切かつ迅速に対応させて頂きます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・xやInstagram、lineなどを通して、情報をお伝えしております。	・パンフレットやポスターなどの紙面の掲示に加えてSNSも活用しております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・「個人情報に関する同意書」を契約時に説明させて頂き、厳重に扱わせて頂いております。また、鍵付きのロッカーで保管をさせて頂いております。	・厳重かつ丁寧に扱わせて頂いております。個人情報漏洩などがないように職員内でも周知徹底しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・プライバシーに留意し行わせて頂いております。	・安心してご利用できるよう、プライバシーを配慮しながら行わせて頂いております。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	・「きりりひろば」等で地域の方向けに事業所を招待する活動を行っております。見学や体験は随時募集している旨も、お伝えさせて頂いております。	・今後も地域の方々との交流の機会を設けながら、お知らせしていきたいと考えております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・契約時にそれぞれのマニュアルについて説明するとともに、掲示等にて周知させて頂いております。	・あらかじめ防災訓練を行うお知らせや、その後のご報告などの掲示を進めています。今後も実際の状況を想定しながら安全かつ迅速に対処できるよう努めて参ります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・BCPの策定と発生に備えた、防災訓練は毎月1度行っております。	・BCPの策定と発生に備えた研修を定期的に行い、職員間での周知徹底をしています。また、ご利用者様との防災訓練も続けていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	・契約時に服薬や発作の確認はさせて頂いております。契約後も変わった事があった際は、お知らせいただくようお願いしております。	・普段の支援活動の中でも体調面に気を配りながら、進めていきます。また、いつもと違う様子などが見られた場合にはご家族様との共有もさせて頂いております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・事前に食物アレルギーの確認をさせて頂いております。食事支援は行っておりませんが、おやつ提供等ある際は、事前に再確認もさせて頂いております。	・おやつ提供がある際には事前にお伝えし、再確認と職員での情報の周知を行っています。引き続き、確認を行ってまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	・安全計画の作成、研修等を行い支援を行っております。	・必要な研修や訓練に取り組み、安全管理が滞りなく行われるよう計画の作成及び日々の支援を行っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	・契約時に安全確保に関してお伝えしております。	・契約時に安全確保についての説明をさせて頂いております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	・ヒヤリハットが合った際は、職員全員で共有、再発防止の為に会議をさせて頂いております。	・ヒヤリハットの未然防止に日々の支援から務めておりますが万一発生した場合には再発防止のための迅速に対応をさせて頂きます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	・年に1回以上の虐待防止に関する研修を行っております。	・虐待防止に関する研修を行い、職員同士での周知を進めております。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	・契約時に、身体拘束について、お知らせと同意を得ております。また、支援計画にも記載しております。	・やむを得ず身体拘束を行った場合には必ずご説明をさせて頂き、安全に配慮しながら対応させて頂きます。	